

人間ドック受診者の有所見率（2022年度）

1. 対象

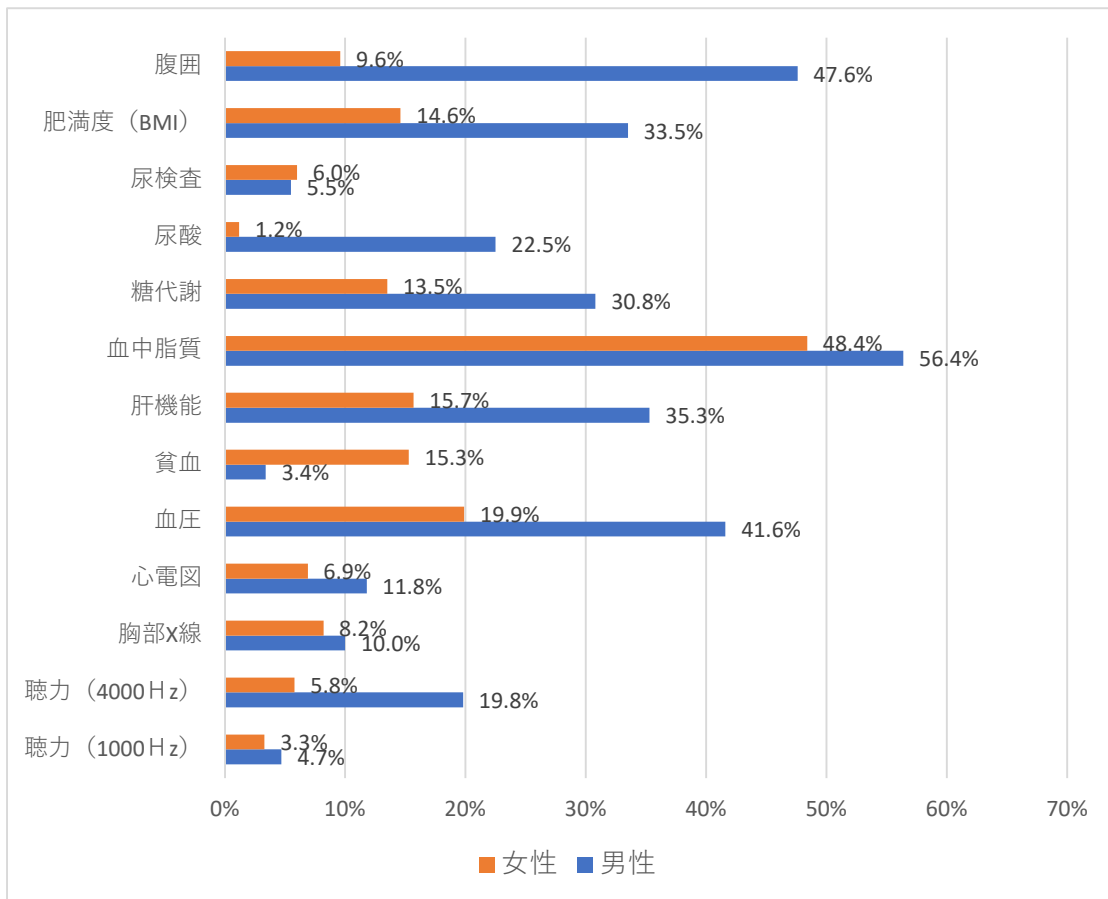
2022年度に人間ドックコースを受診した男性6413名、女性5395名

対象者の年齢構成

年齢	男性		女性	
	人数	%	人数	%
-39	766	11.9%	768	14.2%
40-49	1888	29.4%	1811	33.6%
50-59	2348	36.6%	1917	35.5%
60-	1411	22.0%	899	16.7%

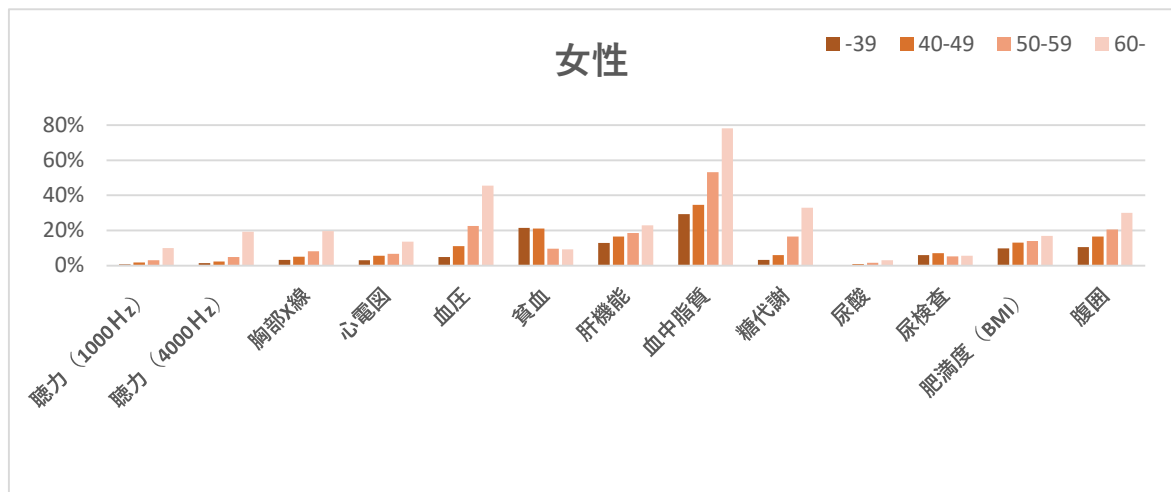
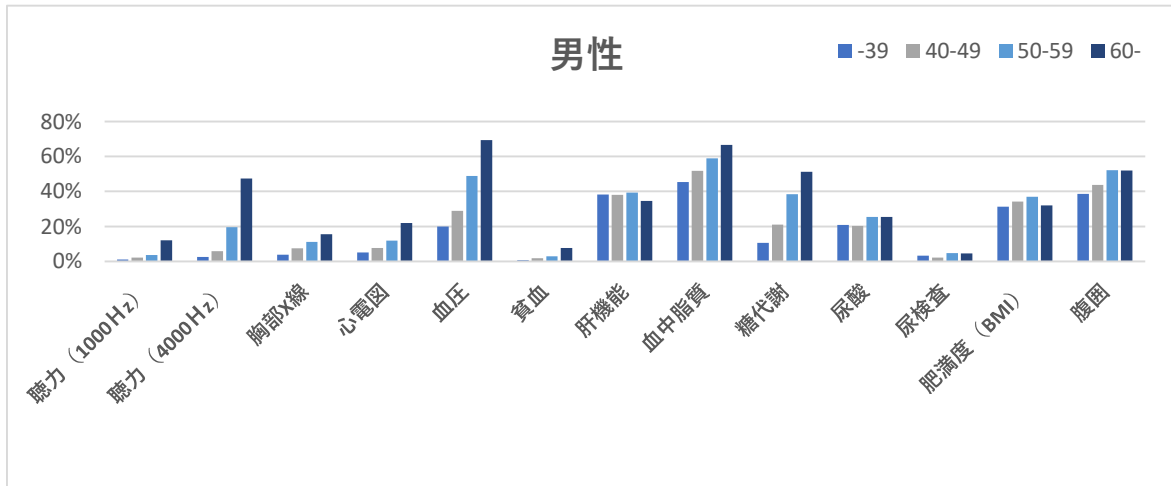
男性、女性とも50-59歳が最も多く、次に40-49歳の順であった。

2. 性・項目別の有所見率



男性で有所見率が高かったのは、血中脂質、腹囲、肝機能、肥満度、血圧、女性で有所見率が高かったのは、血中脂質、血圧、肝機能、貧血、肥満度の順であった。貧血以外の項目は全て男性のほうが有所見率が高かった。

3. 性・年齢・項目別の有所見率



男女とも年齢が高くなるほど有所見率が高くなっているのは、聴力（1000Hz・4000Hz）、胸部X線、心電図、血圧、血中脂質、糖代謝、腹囲である。

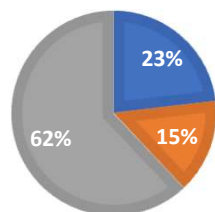
男性では、肝機能、肥満度（BMI）が50-59歳までは増加傾向だったが、60歳以降の群では減少していた。

女性では、貧血、尿検査が50-59歳、60歳以降の群で減少していた。

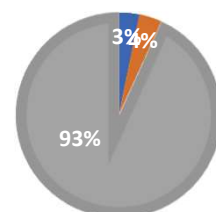
4. メタボリックシンドローム該当割合

- 該当
- 予備群該当
- 非該当

男性



女性



5. 喫煙率

男性 28.1%
女性 5.2%

※全国成人喫煙率 男性27.1%、女性7.6%（2019年国民健康・栄養調査より）